海外インターン生受け入れのご提案

特定非営利活動法人アイセック・ジャパン

ご面談の目的

- 1. 御社の事業の海外展開や採用の現状についてヒアリングさせていただく
- 2. 弊団体のこと、そして受入事業について御社に知っていただく

本日の流れ

- 1. 団体説明
- 2. ヒアリング
- 3. 受け入れ事業のご説明
- 4. 疑問解消
- 5. 今後の流れについて

団体説明

団体概要

団体名	特定非営利活動法人アイセック・ジャパン
所轄庁	東京都
設立年	1962年設立(2001年特定非営利活動法人格取得)
代表	各務茂夫(東京大学産学推進本部イノベーション推進部長)
事務局所在地	〒162-0814東京都新宿区新小川町4-16 プラレールビル301
電話番号	03-6457-5806
Fax番号	03-6457-5809
HP	https://www.aiesec.jp/





Globalize your company with AIESEC

アイセックのインターンシップで、グローバルな組織作りを

グローバル化に伴い、日本でも社内に多様な視点を取り入れることの重要性が高まっています。

しかし一方で、多くの企業・団体が外国人受け入れにあたって課題を抱えているのが現状です。

アイセックは世界中の学生との出会いを提供し、貴社のグローバルな組織作りをサポートします。







海外インターン事業とは

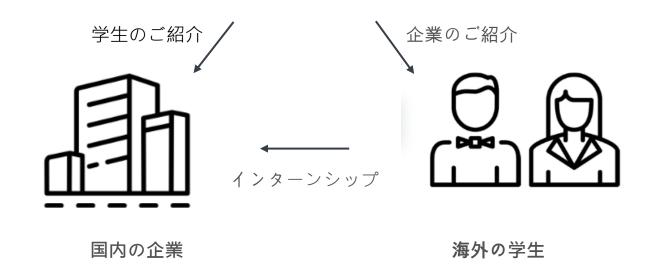
アイセックは、世界中の学生を国内のあらゆる企業様にご紹介し海外からインターン生を受け入れる サポートを行っています。

若者に異なる文化・環境において挑戦する機会を提供することで、海外の学生の日本におけるキャリア選択の幅を広げ、将来の国際社会で活躍するリーダーを輩出することを目指しています。





アイセック



ヒアリング

海外研修生受入事業について

海外インターン事業とは

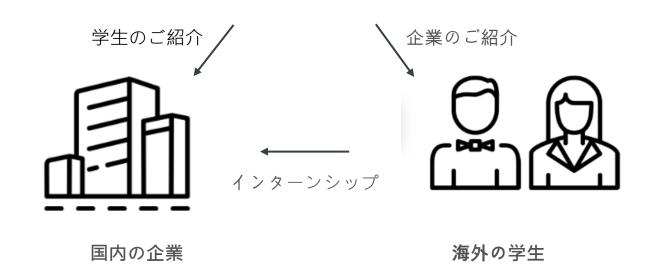
アイセックは、世界中の学生を国内のあらゆる企業様にご紹介し海外からインターン生を受け入れる サポートを行っています。

若者に異なる文化・環境において挑戦する機会を提供することで、海外の学生の日本におけるキャリア選択の幅を広げ、将来の国際社会で活躍するリーダーを輩出することを目指しています。





アイセック



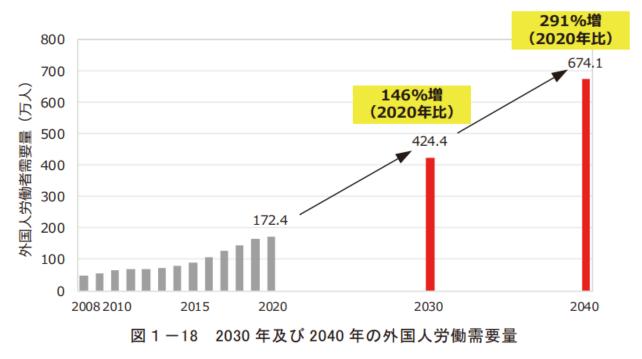
なぜ今海外インターンシップなのか

少子高齢化、人口の減少に伴う労働力の減少等により、産業現場では人手不足が恒常化しています。 国際協力機構(JICA)は政府の目指す成長シナリオを2040年に達成するのに必要な外国人人材は674万人 (22年比約4倍)になると推計しています。

外国人人材の受け入れは重要度を増す一方で、 様々な課題があります。

- 日本語・日本文化理解教育の不足
- マッチング機会の不足
- 人権・労働問題
- 言葉の壁や文化の違いに基づくトラブル
- 就業機会の不足

etc...



出典:独立行政法人国際協力機構「2030/40年の外国人との共生社会の実現に向けた取り組み調査・研究報告書」

AIESECの海外インターン事業の特徴

独自のプラットフォームを通じて 優秀な海外学生との接点を提供

アイセックメンバーによる 3つの大きな特徴

ビザ申請や宿泊施設の手配、研修プログラムの設計、そして空港への送迎などインターンシップ前後も含め、インターン生受け入れ準備のサポートを行っております。

受け入れ前のサポート

アイセック独自のプラットフォームにて、世界 100以上の国と地域のインターン候補生に貴社 のインターンシップの情報を掲示していただく ことが可能です。海外学生とのマッチングを応 募~選考、インターン生の決定までサポートい たします。

> 研修中の コミュニケーション

アイセックのメンバーがそれぞれのインターンシップのサポートをマネージャーとして担当させていただきます。インターン生に対してメンタリングを行うことでインターン生の悩みを解消し、順調な研修の進行とインターン牛の成長をサポートします。

AIESECの海外インターン事業の特徴

(1) 独自のプラットフォームを通じて優秀な海外学生との接点を提供

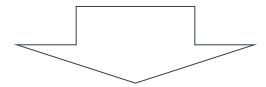
アイセック独自のプラットフォームにて、世界**100以上**の国と地域のインターン候補生に貴社のインターンシップの情報を掲示していただくことが可能です。海外学生とのマッチングを応募~選考、インターン生の決定までサポートいたします。



世界100ヵ国以上の国に支部があり、 各支部、大学ごとに委員会があります 各委員会ごとに、研修に参加する意思の ある優秀な学生を集めています

【私たちの委員会】

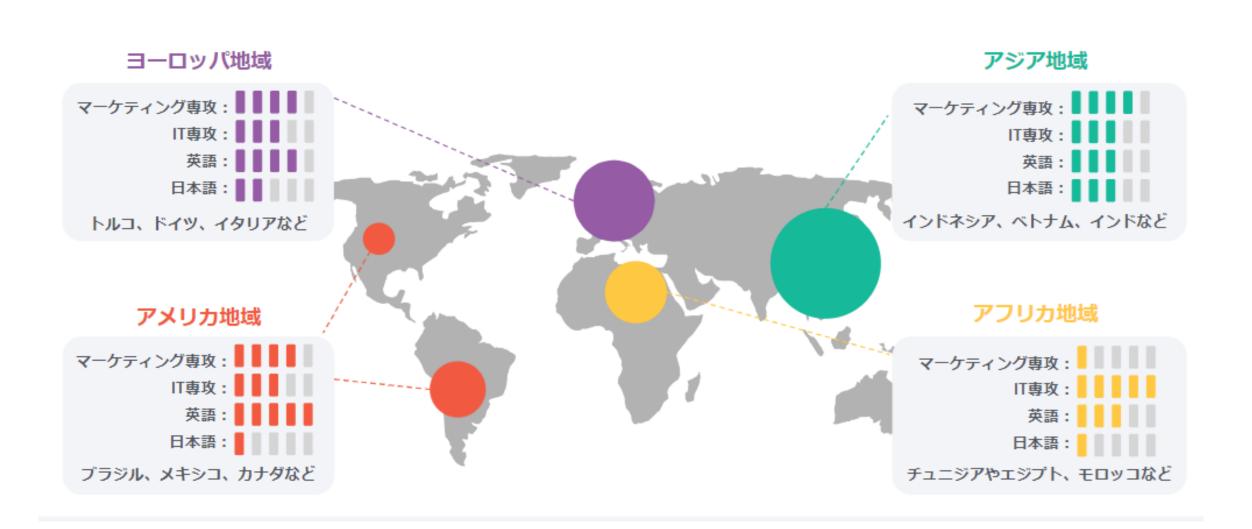
莫大な数の委員会と連携し、研修プログラムの広報、 御社に合う研修生をお探しします



多様かつ高度なスキル、志向性を持つ海外の学生の中から、 御社に合う学生をご紹介することができます

海外学生市場について

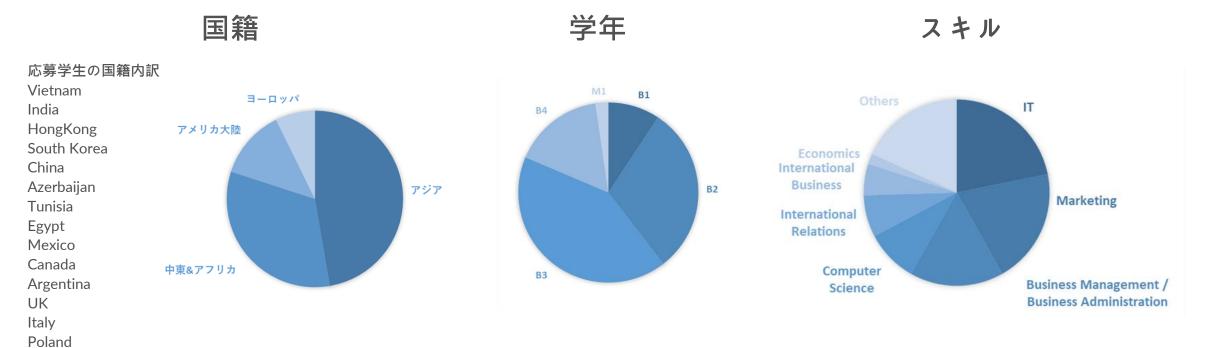
世界100以上の国と地域の学生の中から最適な人材をご紹介します



受け入れ可能な海外学生の特徴

アジアを中心にヨーロッパ、アフリカ、アメリカなど 様々な地域の学生を紹介します。

2023年春の応募状況



アジアからの応募が半分を占めています。 学部2.3 回生が全体の70%を占めて 中東アフリカ、アメリカ大陸、ヨーロッパ います。大学院生からの募集もござ などからも多数の学生に応募頂いています。 います。

ITやマーケティング専攻の学生を中心に、 ビジネスやコンピューターサイエンス等を 専攻する学生からの応募がありました。

AIESECの海外インターン事業の特徴

② 研修中のコミュニケーション

研修期間中は、AIESECのメンバーが研修のマネージャーを担当し、御社、並びに研修生双方にとって満足度の高い研修となるよう、サポートいたします。

【研修期間中、サポートさせていただく内容】

(1) ミーティング・コンサルティングの設置

一週間に一回、研修生とのコンサルティングを、二週間に一回、御社・研修生・弊団体の三者間のミーティングを設置し、研修生のメンタルケア、並びに双方からの意見や不満を回収し、改善案を提案することで、より充実した研修となるようサポートいたします。

②安全面の管理

研修生の来日中の安全管理や緊急時の連絡網、並びに研修生に対しての危機管理の指導等安全面に関するサポートを行います。

③その他

空港での送迎や各種手続き、休日の観光、必要に応じて資料の翻訳や面談時の通訳等もサポートいたします。

AIESECの海外インターン事業の特徴

③研修前のサポート

研修実施前の各種手続きや、研修実施の準備に関しても、弊団体が可能な限りサポートいたします。

①研修生の選定

研修に応募した学生は、一度弊団体での審査を通します。よって、より一御社のご要望に合う学生に絞ったうえで、ご紹介をさせていただくため、御社での研修生の選考にかかるコストを縮小できます。

②来日前の準備

VISAの申請や宿泊施設・航空券の手配等面倒な手続きも、弊団体ができる限りサポートいたしますので、 御社のご負担を軽減させることができます。

③その他

面談時の通訳や、来日までの研修生とのコミュニケーションについてもサポートいたします。

企業様がお持ちの課題

このようなお悩みはありませんか?

海外人材との接点不足



海外人材との接点がなく、 求めている要件を満たす人 材を見つけるのに必要な人 材ネットワークが不足して いる。 外国人受け入れにあた り社内の組織体制が 整っていない



外国人人材受け入れのため の組織体制が整備されてい ない。社内のダイバーシティ教育が不足しコミュニケ ーショントラブルのリスク がある。

国際的な視野の不足



社員の異なる文化やビジネス慣行に対する理解が不十分で、グローバルな視野を持つことができず、国際的な展望が描けない。

受け入れのメリット

グローバルな組織作りの、第一歩に

グローバル人脈の構築



優秀な海外の学生との接 点ができることによって、 将来、外国人人材の雇用 や、海外展開をする際に 役立てることができます。

社内の国際化



外国人材のマネジメニケスとの ト方法や異文化コミスと ケーション方法を実践国 を問わず人材を採用・る を問かより を問かます。 社内国際化への基盤と ります。

国際的な視野の獲得



文化や背景が異なる海外 学生を受け入れることで、 社内に多様な視点をもた らし、海外展開のヒント となるような発見を得る ことができます。

過去の受け入れ企業様の声

海外の優秀な人材の雇用につなげられました。

AIESECの研修を受け入れを通じ、非常に優秀な海外の人材との接点を持つことができました。インターンシップ終了後、インターン生が日本に戻って就職してくれて、現在、社内で活躍してくれています。





インターンシップは、学生だけでなく受け入れ組織にとっても 大きな学びの機会です。

インターン生の社会課題解決への情熱と、言語や文化の壁を乗り越えてコミュニケーション使用とする姿勢は、周囲の1人1人、そして組織に大きな刺激を与えました。

インターン生との関わりを通じて、私たちが普段思いもしなかった視点や気付きを得ることが出来ました。

年代やバックグラウンドが全く異なるインターン生だからこそ、こちらがハッとするような意見を言ってくれることがありました。自分の見ている範囲がいかに狭く、世界がいかに広いかという重要な感覚を得られました。



具体的な内容や制度について

研修内容

企業様の抱えている課題に合わせて、**4つ**のモデル研修案からお選びいただけます。 また、ご希望に合わせてモデル研修をカスタマイズした研修内容をご提案いたします。

1. IT×Fronted

仮想Webサイトの要件定義・デザイン体験

1. IT×Backend

開発済プロダクトの一部の体験開発

1. Marketing×Market Research

研修用に設定したテーマに基づく市場調査・分析体験

- 1. Marketing Social Media Marketing
 - a. 仮想のソーシャルメディア投稿案の考案体験

IT×Frontend IT×Backend (UI/UX Design) (Software) **MARKETING MARKETING** Social Media **Market Research** Marketing

IT×Frontend (UI/UX Design)

研修内容の一例

1. Webサイトの要件定義

受け入れ企業が過去に制作したWebサイトや、受け入れ企業の公開終了したWebサイトのいずれかについて、顧客のデータやヒアリングなどを活用して顧客の課題やシステム上の課題を特定してもらいます。それに基づいて、題材のWebサイトに関する要件定義・設計を体験的に行います。

2. 要件定義に基づくWebサイトの実装

実際に要件定義に基づいてWebサイトの改善案をプログラムコードを書いてデザインを施し、提出・プレゼンテーションしてもらいます。

IT×Frontend (UI/UX Design) IT×Backend (Software)

MARKETING

×

Market Research

MARKETING

x
Social Media
Marketing

IT×Backend (Software)

研修内容の一例

1. 開発済みプロダクトの一部の開発体験

受け入れ企業が開発したプロダクトのプログラム コードの一部を検証ツールを使わず模写してもらいます。開発体験を行う箇所は、研修生のレベルやスキルアップしたいポイントに合わせて社員によって指定していただきます。

2. 過去に起きた解決済みエラーの修正体験

受け入れ企業が開発したプロダクトで過去に起こったエラーを想定し、エラー箇所の発見から修正までを体験してもらいます。

IT×Frontend (UI/UX Design) IT×Backend (Software)

MARKETING

×

Market Research

MARKETING

×

Social Media

Marketing

MARKETING×Market Research

研修内容の一例

1. 設定したテーマに基づく販売事例調査

テーマとして設定したモノやサービスが指定国で どのように売られているかを調査する。

2.テーマに基づく市場調査・分析

指定国の市場を歴史・文化・習慣・トレンドなど幅 広い面から調査し、考察する。

3.テーマに関する製品の改善案考案

上記のテーマのうち、他社の商材、受け入れ企業で販売が終了した商材、架空に設定した商材のいずれかについて、その機能やプロモーション方法等についての改善案を考案する。

IT×Frontend (UI/UX Design) IT×Backend (Software)

MARKETING

×

Market Research

MARKETING

×

Social Media

Marketing

MARKETING×Social Media Marketing

研修内容の一例

1. 設定したテーマに基づく販売事例調査

テーマとして設定したモノやサービスが指定国でどのように売られているかを調査してもらいます。

2.テーマに基づく市場調査・分析

指定国の市場を歴史・文化・習慣・トレンドなど幅広い面から調査し、考察してもらいます。

3.ソーシャルメディアの投稿案の考案

特定の国で今どのように販促したら人々にテーマとして 設定したモノやサービスの魅力が伝わるか、という視点 からペルソナに合わせたソーシャルメディアの投稿案を 考案してもらいます。 IT×Frontend (UI/UX Design) IT×Backend (Software)

MARKETING × Market Research MARKETING

×

Social Media

Marketing

研修実施にあたって

非実務研修実施のお願い

アイセックでは、労働力の提供を目的とせず、グローバル人材の輩出を目的としてインターンシップの運営を行っています。そのためインターンシップの内容としては、

- インターン生の学びのための「非実務研修」
- 学びの4要素(学ぶ・実践する・助言をもらう・学びを定着させる) が含まれている

ものでの研修実施となります

- 1. 研修内容が直接的に利益に還元されないこと
- 2. インターンシップ生が顧客と直接交流しないこと
- 3. 研修期間の半分以上が同じ研修内容にならないこと
- 4. 研修内容が反復作業ではないこと

なお、上記の要件を担保するため、モデル研修を基にした受け入れをお願いしております。

費用

【費用項目】

- 海外研修生受入事業負担金(インターン生1名当たり): 50,000円
- 住居費(敷金・礼金・水道光熱費含む):実費
- 帰国渡航費:実費
- 研修の一環でかかる交通費:実費

社員寮を提供して頂ける場合は住居費を抑えることができます。

住居費の目安

三大都市圏の場合:月85000円+初期費用30000円

地方圏の場合:月75000円+初期費用30000円



合計20~40万円程度

受入の流れについて

受け入れの流れ

- 1 第一次契約 第一次契約書のご締結と研修内容のすりあわせ
- 2 マッチング インターン生の選定/ご紹介
- 3 第二次契約 インターン生決定後、研修実施同意書のご締結
- 4 VISA申請 VISA申請書類の作成と郵送
- 5 来日準備 宿泊先の確保や航空券の手配を行います
- **研修開始** 研修の開始

次回のご面談について

本日お話しした内容をもとに、より具体的な研修プログラムの ご提案をさせていただきたく存じます。 本日のご面談は以上となります。 お時間をいただき、誠にありがとうございました。